

令和7年度 手話通訳者養成講座 開講式・特別講座のご案内

通訳Ⅱ・Ⅲ課程へ進級される方へ

必ず下記の特別講座に出席するよう、ご予約下さい。

会場：石川県社会福祉会館 大ホール

①	4月26日(土)	9:30~10:00 10:00~17:00	通訳Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 合同開講式
②	4月27日(日)	10:00~17:00	特別講座 講師：小園江 聡氏 
③	5月24日(土)	10:00~17:00	
④	5月25日(日)	10:00~17:00	

※上記カリキュラムは、都合により一部変更になる場合があります。
ろうあ石川紙面でもご案内しますので、各自ご確認をお願いします。

盲ろう通訳介助員
手話通訳

新規登録者の紹介

①サークル名②趣味③今後やってみたいこと
④これからの抱負



奥野 泰史

- ① 加賀手話サークル道
- ② 家族と車で小旅行をすること
- ③ 加賀市や石川・富山・福井の遺跡・史跡・名所を巡ること
- ④ 京都から引っ越してきたばかりで、まだわからないことだらけですが、早く仕事や生活に慣れて皆様のお役に立てるように頑張りたいです。また、能登の復興にも微力ながら尽力したいと思います。



《人事のお知らせ》

加賀市介護福祉課において新たに奥野泰史さんが採用されました。聴覚障害者の完全なる社会参加と福祉の向上をめざして活躍されることを期待します。

年賀状の御礼



多くの方々から年賀状をいただきました。
紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

休館日のお知らせ

2月28日(金)は法人職員研修のため
4施設すべて休館とさせていただきます。
ご理解の程よろしくお願いいたします。

令和7年度 手話通訳・要約筆記派遣説明会・現任研修

石川県登録手話通訳者・要約筆記者を対象とした派遣説明会と現任研修会を下記日程に開催します。時間、内容の詳細については後日対象者への個別案内及び本誌にてお知らせします。万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようお願いいたします。

日時：4月19日(土)
 12:30~13:30 派遣説明会
 14:00~16:00 現任研修 講演(内容が決まりましたらご案内いたします)
 会場：県社会福祉会館 大ホール



令和7年度 盲ろう者通訳・介助員派遣説明会・現任研修

日時：4月5日(土) 13:00~16:00
 会場：石川県女性センター 2階大会議室
 内容：①新規登録者紹介 ②派遣の説明
 ③現任研修会(内容が決まりましたら案内をお送りします。)

万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようお願いいたします。



石川県障害者スポーツ協会からのお知らせ 第22回ボウリング大会 参加者募集

大会名	能登地区大会	加賀地区大会
開催日時	2月13日(木) 12:30 受付~16:00 終了予定	2月18日(火) 12:30 受付~16:00 終了予定
会場	クアトロブームアミューズメント鹿島 (中能登町井田と1-1)	パイパスレジャーランド藤江新館 (金沢市藤江南2-105 2階・4階)
参加資格	宝達志水町以北(能登地区)に居住の 障害児・者・高齢者	かほく市以南(南加賀地区)に居住の 障害児・者・高齢者
メ切	2月10日(月) 定員に達し次第締め切り	2月12日(水) 定員に達し次第締め切り

【参加費】 1人:1,000円(ゲーム料、貸し靴、傷害保険料を含む)

【内容】 1人2ゲーム(※1本のレーンだけを使用して投球する「ヨーロピアン方式」)

【表彰】 入賞には賞状あり・飛び賞・ブービー賞・参加賞もあり

【留意事項】 ※障害区分は設けておりません。 ※スコアのハンディは付けておりません。

【申込方法】 「参加申込書」に記入し、メール・郵送・FAXにより受け付けます。

※「参加申込書」は石川県聴覚障害者協会または、下記 URL から印刷可能です。

石川県障害者スポーツ協会 <https://i-sho-spo.sakura.ne.jp>

【申込・問合せ先】 〒920-0355 金沢市稚日野町北 222 番地 いしかわ総合スポーツセンター内

石川県障害者スポーツ協会・ボウリング大会 事務局

Tel :076-213-6288 Fax:076-213-6287 / Mail :i-sho-spo@po4.nsk.ne.jp

FORUM

フォーラム・アール これからを話そう

「少し先の未来」との向き合い方を考える学びの場

参加無料



手話通訳あり



参加にあたって気になることや支援を要する場合は、お問い合わせください。



21

雨宮国広

トーク&石斧ぶんぶん
「縄文人もまた人間 身体を通じて1万年前の人間と交信する」

2月11日(火・祝)

時間: 14:00-15:30(開場13:30)
会場: シアター21(地下1階)
定員: 120名(事前予約優先)
聞き手: 本橋 仁 (金沢21世紀美術館 レジストラ)

※トーク終了後、石斧ぶんぶんタイム



詳細・申込みはこちら



三船温尚

ワークショップ&トーク
「青銅器からエンジンへ 一人類の歩んだ道から未来を考えよう」

2月22日(土)

時間: トーク 15:00-16:30(開場14:45)
会場: レクチャーホール
定員: 先着80名(事前予約優先)
聞き手: 杭 亦舒 (金沢21世紀美術館 レジストラ)

※ワークショップは定員に達したため受付を終了しました



詳細・申込みはこちら



フランソワーズ・モレシャン

トーク
「失われた「日本」を求めて」
《L'avenir du Japon est-il dans son passé ?》

3月16日(日)

時間: 14:00-16:00(開場13:30)
会場: シアター21(地下1階)
定員: 120名(事前予約優先)



photo:KEDA Hiraku

詳細・申込みはこちら



主催: 金沢21世紀美術館 [公益財団法人金沢芸術創造財団] FAX 076-220-2806 E-mail event_k@kanazawa21.jp



手話・発語・映像・字幕で楽しむ童話劇

家電の王子さま

作・演出: ピンク地底人3号



昨年11月に金沢21世紀美術館主催による童話劇が県内で初上映されました。子どもから大人まで障害の有無を問わず芸術文化を身近に感じることができるプログラムです。作品制作に出演された方、劇を鑑賞された方に感想をいただきました。

初めて依頼があった時、ケーブルテレビの撮影経験があるから大丈夫だろうと思っていたら、甘かった！大勢の視線の中で、ただ手話だけではなく、ケトルの母としての感情を込めた手話をしなければならず、なかなかオッケーが出ない！当日に見るのは怖かったけど、お母さんらしかったよと言われ安堵しました。よい経験となりました。【給湯ポット役: 松井泉恵】



画像提供: 金沢21世紀美術館(撮影: 中川暁文)

打ち合わせから発表まで、いろいろなことを学びました。特に撮影現場ではろう女優などから真剣な顔で指揮してもらい、テレビらしい表現は少し難しかった。有意義な経験でした。「家電の王子さま」は健常者だけでなくろう者も盲ろう者も一緒に活動することができて素晴らしいと思いました。【テレビ役: 山本博文】



出演者一人一人が輝く舞台でした。アフタートークでは、ピンク地底人3号さんがこの戯曲を書くにあたり最初に浮かんだシーンが「冷蔵庫のお母さんと“がっちゃん”がしりとりをしながら歩く」だったことや街の名前を「ソラナックス」とした背景などいろんな“制作秘話”が語られ、その一つ一つに感動していました。今でもカーテンコール曲 syrup 16g - She was beautiful を聴くと心が揺さぶられます♪

【恒川奈加代】

3 拠点(やなぎだハウス・ろうあハウス・あさがおハウス)合同企画



忘年会だよ! 全員集合

12月27日(金)12時から3時まで3時間に及ぶ「3拠点合同忘年会だよ!全員集合」を開催しました。今回はろうあハウスが企画進行を担当しました。

センターの藤平施設長をはじめ、やなぎだハウス、ろうあハウス、あさがおハウスの利用者と職員、要約ノートテイクのボランティア、総勢55名が石川県社会福祉会館4階大ホールに集いました。

12月27日(金)12:00~15:00

石川県社会福祉会館 4階大ホール

総勢人数 55名

石川県聴覚障害者センター:1名

やなぎだハウス:利用者10名、職員3名

ろうあハウス:利用者19名、職員3名

あさがおハウス:利用者15名、職員2名

その他2名



はじめにセンターの藤平施設長より挨拶、乾杯の挨拶はあさがおハウスの中川所長。お昼は食事をしながら楽しく交流しました。



余興①「ひげダンス」

ろうあハウス職員2名(田畠、奥野)で「ヒゲダンス・DREAMIN'ON-Da-iCE」コントとダンスを披露し、皆さん大爆笑で盛り上がりました。



余興②「悪役が似合うのはだーれ？」

藤平施設長に吉岡所長、中川所長、沖田職員の4名が仮装コスプレ姿(カツラや髭)で皆さんの前に登場した時(まるでアイドルのように)スマホでパチパチと写真撮影会で会場が沸き上がりました。ど



のが悪い人?かっこいい人?怖い人?面白い人?皆さんに拍手で決めてもらいました。

【参加者から拍手♪】

おもしろい人…藤平施設長

かっこいい人…中川所長

こわい人……沖田職員

わるい人……吉岡所長



みなさんに感謝を込めて福引き

終盤にはとっておきのお楽しみである『みなさんに感謝を込めて福引き』で参加者が自分の名前を呼ばれるまで真剣な眼差し、わくわくどきどきでした。センター長賞や各拠点の所長賞もあって、大変盛り上がりました。



最後にやなぎだハウスの佐藤所長が締め挨拶、笑顔で締めくり、年末最後の日に皆さんが最高の笑顔で明るく、楽しく忘年会で最高の形で締めることができました。



石川県聴覚障害者センター、3拠点の職員みなさんのご協力のおかげで大成功でした。

2025年12月下旬、3拠点合同企画の担当はあさがおハウスです。